

各8ヶ所以上、これら以外は各6ヶ所以上とする。

付で工事の失格判断基準率を改正した。一般と総合評価適用、プラントの各工事は一般管理費等の

の一般管理費等の算定率
を改正。土木、下水道、
舗装、造園、鉄骨・橋梁
の土木系工種、土木系工
種以外の工種、既定率を改

は5日、北海道ロードメ

◆ (1) 設計者 (2) 施工者
サツコウケン 確認分
清田区
◇ 法人
(1月26日)

(2月4日)
△ジョンソンホールズ(八
軒4棟東5丁目1の1-2W
98住新 川沿15条2丁目18
76の422①直當②同

◆道建築指導センター確認書
分 ◇法人
△札都(北22条西3丁目1)
(10月29日)

技術者志す66人迎える

札幌工科専門学校が入学式



代表の神さんが宣誓し
第一歩を踏み出した

シテサンスなびグレー。P

84事務所新、平岡3
日282の63①直営②

6丁

（2月14日）
△ 澄川6条

丁巳4506

付で工事の失格判断基準率を改正した。一般と総合評価適用、プラントの各工事は一般管理費等の基準率を従来の65%から70%に引き上げ。プラントやWTO適用の工事は直接工事費を80%から90%、共通仮設費を70%から80%にそれぞれ改めた。

の一般管理費等の算定率を改正。土木・下水道、舗装、造園、鉄骨・橋梁の土木系工種、土木系工種以外の工種、昇降機設備工事の算定方法に使用する一般管理費等を65%から70%に引き上げた。
いずれも1月以降の告示案件から適用している。

地域貢献活動として春と秋に実施している。この日入学式があつた札幌工科専門学校の敷地内を含め、約40人が強い風雨と寒さの中、手分けして作業した。

◆サツコウケン確認分
清田区
(①設計者②施工者)
▽法人
(1月26日)
△MATARホールディングス
ス合同会社(北野1条2丁目1
の15) 4RC 165.6共住
新(19戸)、同2条2丁目8の
1-04①小刀称建築設計②ノ
ースファインプロランニング
(1月28日)

(2月4日)
▽ジョンソンホームズ(八
軒4条東5丁目1の1) 2W
98佳新 川沿15条2丁目18
76の422(1)直當(2)同
◇個人
(10月21日)
▽藤野2条12丁目2333の
45112W186喫茶店・簡易
宿所新(ホリゾンター)キテク
ツ②平形工務店
(10月26日)

◆道建築指導センター確認証
分
△法人
(10月29日)
▽札都(北22条西3丁目1
の37)2W97住新、川治11条
2丁目1876の2062①
直営②同
(2月3日)

学校法人常松学園(幕張工科専門学校)は6日、札幌サンプラザで第42回入学式を開き、土木系技術者を目指す66人を迎えた。

環境土木・造園施工管理科23人。うち企業が新人社員に技術を学ばせるため、同校を活用する企業委託生は昨年より11人多い43人、社会人入学生が8人だった。

式辞で三上敬司校長は「剛毅（ごうぎ）不屈」と「自主創造」の建学精神で三上敬司校長はい43人、社会人入学生が8人だった。

新入生を代表して環境土木工学科の神晶達さんが、「建学の精神を胸に、粘り強く取り組み、立派な技術者になるよう努力する」と宣誓した。

森林管理局長、関俊一、道建設部技監らも祝辞に立ち、それぞれ期待を述べた。

同ホールディングスの大野末治会長は「先日まで排雪作業で大変だったよう、今後も天候に大きく影響される状況は続く。その備えとして人材、機材の蓄えが大切。地域住民、職員の安全のため、グループ一丸となって力を発揮し、無事故無災害

△(10月27日)
▽北野7条3丁目2-7-5
82 112W105住新①アーキ
テックプランニング②同
設(2)同
(1月31日)
▽北野6条1-1自3の13
8112W115住新①竹内建
南 区

条工務店(同)
(2月7日)
▽藤野一^{タケノイチ}条5丁目107の
3号2号W1-17住新①ジヨン
ゾンホームズ②同
(2月9日)
▽真駒内南町1丁目5の3
2号W1-61住新①日本ハウ
スホールディングス②同
◆ビューローベリタスジヤ
パン確認分
◇個人

△アンドセレクト(二十四
軒2条4丁目6の23) 4RC
546共住新(16戸)、同4条
7丁目78の41①エイキャップ
②サン建築設計
(10月26日)